



司法修習生を送検

わいせつ行為で

下校途中の女子高校生の面前で公然わいせつ行為をしたとして岐阜地裁の小林茂雄司法修習生(29) 岐阜市長森本町一ノ一四ノ一、第一森マンションを調べていた

岐阜県警各務原署は十三日午後、同修習生を公然わいせつの疑いで岐阜地検に送検した。

同署で任意調べをした結果、小林修習生は「マンションに帰っても一人なのでムシヤクムシヤした気分を晴らしたかった」と犯行を認めた。同修習生は十三日午前、最裁で懲免処分になった。これまでも四十九年と五十四年にやはり公然わいせつ行為で検挙され、罰金刑を受けているが、司法研修

所の入所条件にはふれないため、不問にされていたという。

藤沢で「日本画の百年展」

神奈川県にゆかりのある日本画家の作品を集めた「日本画の百年」明治・大正昭和の名作展(主催日本経済新聞社、後援藤沢市)が十三日、国鉄「藤沢駅」北口の藤沢さいか屋で開幕した。東日本では唯一の近代日本画専門美術館

わいせつ常習司法修習生

二度目の検挙で罷免

最高裁「前科者も採用」の盲点 大弱り

女性被害との交際問題や暴力行為など裁判官の不在が相次いでいる折、今度は岐阜地裁で実務修習を受けていた司法修習生が、岐阜県下で公然わいせつ行為をして警察に検挙され、十三日、最高裁から罷免された。この修習生はさる四十九年と昨年の二回にわたって、埼玉で東京で同じ公然わいせつ罪で検挙され、それぞれ罰金刑を受けた前科があり、裁判所では自ら裁いたことのある犯罪者を司法修習生として採用していたという盲点に大きな衝撃を受けている。司法修習生が罷免されたのはさる四十八年の阪口博雄氏(後に再採用)以来で、これまで四件あるが、ハレンチ行為で罷免されたケースは初めて。

罷免されたのは第三十三期生の小林茂雄修習生三七(岐阜市長森本町一の一四の一)。最高裁の調書によると、小林修習生は岐阜県で、下校途中の二十人近い女子高生に、同調によると、事件の後、女子高生が、小林が犯行を認めたため同調

女性被害との交際問題や暴力行為など裁判官の不在が相次いでいる折、今度は岐阜地裁で実務修習を受けていた司法修習生が、岐阜県下で公然わいせつ行為をして警察に検挙され、十三日、最高裁から罷免された。この修習生はさる四十九年と昨年の二回にわたって、埼玉で東京で同じ公然わいせつ罪で検挙され、それぞれ罰金刑を受けた前科があり、裁判所では自ら裁いたことのある犯罪者を司法修習生として採用していたという盲点に大きな衝撃を受けている。司法修習生が罷免されたのはさる四十八年の阪口博雄氏(後に再採用)以来で、これまで四件あるが、ハレンチ行為で罷免されたケースは初めて。

小林は当初、「小便をした」が、と并解していたが、さらに迫り及されると「むしやくしゃした気分を晴らすためにやった」マニッシュに帰しても、人で氣分の面白くなかったため、バスに乗って現場まで行ったと口供している。

最高裁は、関係法規に修習生採用に関する欠格理由が定められていないため、「入所を拒否する理由がない」として、そのまま採用してしまつた。

この前科の一部について小林は、昨年四月、司法研修所に入所する際、自分から上申していたが、最高裁は、関係法規に修習生採用に関する欠格理由が定められていないため、「入所を拒否する理由がない」として、そのまま採用してしまつた。

小林は当初、「小便をした」が、と并解していたが、さらに迫り及されると「むしやくしゃした気分を晴らすためにやった」マニッシュに帰しても、人で氣分の面白くなかったため、バスに乗って現場まで行ったと口供している。

小林は当初、「小便をした」が、と并解していたが、さらに迫り及されると「むしやくしゃした気分を晴らすためにやった」マニッシュに帰しても、人で氣分の面白くなかったため、バスに乗って現場まで行ったと口供している。

生は、前科者として任用された中で、から前科者が任用される事は認められているだけで、前科者として任用されては、いさゝか欠格理由となつていない。このため、最高裁は用い難結核の者については、追放してから入所を許可したり、刑罰事件で有罪判決を受けた者については執行猶予期間が終わつてから採用することにしてゐる。しかし、小林のようなケースは、入所を拒否する理由がないため、司法試験が合格試験であることや、職業選択の自由を重視し、採用して来た。

司法修習生は研修所で前、後期の修習、全国的地裁で実務修習を受け、二年で修了する。毎月、十一万六千六百円の給与も支給される。法律上、修習生として採用することをおも理由がなかったとして七日には服部高次郎最高裁長官が室八八高裁の長官を集め、全裁判官に向けて「自業自戒」を叫びかけ

小林は当初、「小便をした」が、と并解していたが、さらに迫り及されると「むしやくしゃした気分を晴らすためにやった」マニッシュに帰しても、人で氣分の面白くなかったため、バスに乗って現場まで行ったと口供している。

小林は当初、「小便をした」が、と并解していたが、さらに迫り及されると「むしやくしゃした気分を晴らすためにやった」マニッシュに帰しても、人で氣分の面白くなかったため、バスに乗って現場まで行ったと口供している。

小林は当初、「小便をした」が、と并解していたが、さらに迫り及されると「むしやくしゃした気分を晴らすためにやった」マニッシュに帰しても、人で氣分の面白くなかったため、バスに乗って現場まで行ったと口供している。

開始前

エクスタシーダンス・シンク・バスル 11月26日(火)〜30日(日) 3,000円(全席指定) 観劇マリー/岡崎陽子ほか

ロックンロールミュージカル、BLUE BIRD、

Mr.スリムカンパニー 1月3日〜11日 2,800円

アリスの夢 金子國義とバレエダンサーたち 1月14日〜18日 3,000円

小夜子 山口小夜子の世界 1月21日〜25日 3,000円

予約=464-5109 問合=464-5100

西武劇場

条の「司法修習生の品位を辱める」は高え、度重なる司法関係者の不品行があったとして、小林修習生に批判の声があがり、修習生の品位を辱めるものと判断された。小林修習生は、前科者として採用された結果で、極めて遺憾である。

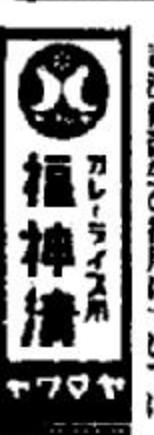
この辞令を渡した日第三十三期司法修習生小林茂雄は、最高裁から罷免の処分を受け、入籍の調書や「を」をほか女性被害との交際問題、出陣地裁の判決も、高次郎の判決に当たるよう研修の充実にとめたい。

七雲山 石鎚神社焼く

【愛媛・西条】十三日午前四時、一五五分ごろ、愛媛県南予郡小松町石鎚山、宮川旅館(宮川栄さん)客は全員避難して無事。

現場は小松町の中心から南へ約二キロ。石鎚山の六百目付近の標

小林は当初、「小便をした」が、と并解していたが、さらに迫り及されると「むしやくしゃした気分を晴らすためにやった」マニッシュに帰しても、人で氣分の面白くなかったため、バスに乗って現場まで行ったと口供している。

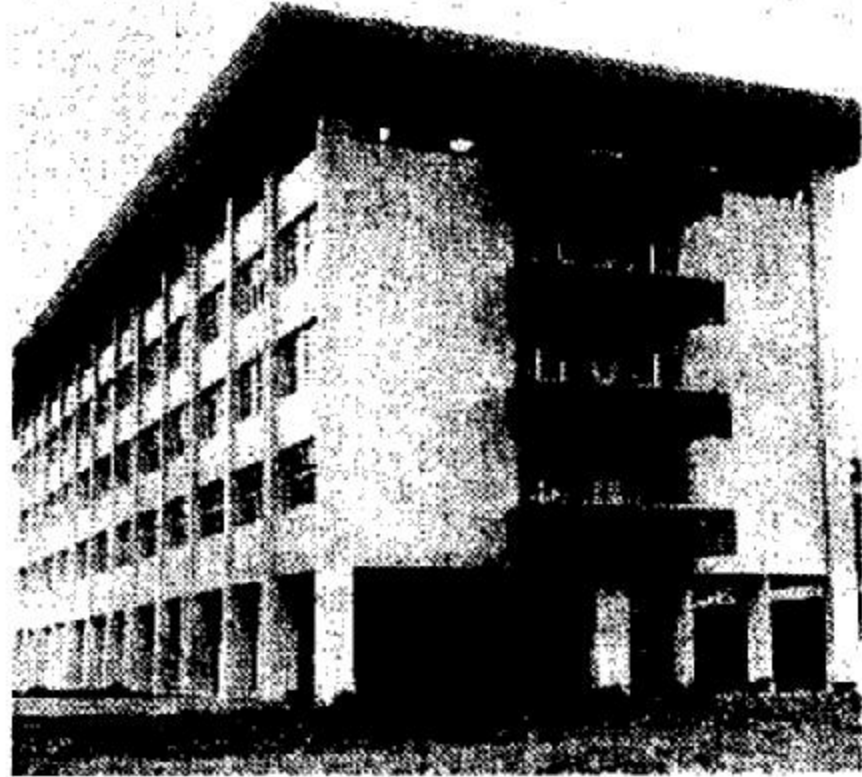


小林は当初、「小便をした」が、と并解していたが、さらに迫り及されると「むしやくしゃした気分を晴らすためにやった」マニッシュに帰しても、人で氣分の面白くなかったため、バスに乗って現場まで行ったと口供している。

わいせつ司法修習生

最高裁、ただちに罷免

研修中にハレンチ行為



安川輝夫・元閣議幹事など裁判官による不祥事件が続いているが、こんどは法曹のタマゴである司法修習生が、実務研修先の岐阜県各務原市内で公然わいせつ行為を行い、各務原署の取り調べを受け十三日、岐阜地検に書類送検された。このため、最高裁は「司法修習生の品位をはずかした」として裁判所法六八条、司法修習生に関する規則一八条を適用し、十三日付でこの司法修習生を罷免した。非行不届きによる司法修習生の罷免は三件目で、四十八年四月に修了式が流れた責任を問われた阪口徳雄氏以来九件ぶりである。

この修習生は、三十三期生で岐阜地検で実務研修中の岐阜市長森本町一丁目、小林茂雄(三〇)五十四年四月に修習生となり、今月末には岐阜での修習を終えて、来春には修了予定だった。

東京・湯島にある司法研修所の建物

調べによると、小林は八日午後一時ごろ、岐阜県各務原市の路上で、帰宅途中の女高生約二十人の前で公然わいせつ行為をした。通りがかった付近の人たちも加わって騒ぎとなり、一一〇番通報でかけつけたパトカーによって任意同行、各務原署で調べを受けた。八日はちよとと曜日で、修習

生にとっては自由研究日に当たり、行動は本人の自由。小林は「各務原市内に用事もなく」ふらふらと出かけた」という。調べに對し、小林ははじめは「小便をしただけ」と弁解していたが、公然わいせつ行為を全面的に認めており、「申し訳ないことをした」と述べているという。

小林は東京都立新宿高校を卒業したあと、中央大学法学部に進み、五十三年に司法試験に合格している。小林は、四十九年十一月に補期間中で、五十四年二月には東京簡裁で、いずれも公然わいせつ罪で罰金の判決を受けていた。小林は、採用時の主申書の中で、四十九年については報告していたが、五十四年については触れてはいなかった。

最高裁の調べでは、司法修習生が非行、不届きを理由に罷免となったのは三件目。「司法修習生に関する規則」一八条(懲戒的罷免事由)一号の「品位を辱める行為」と、同二号の「修習の態度が著しく不真面目」で、それぞれ一件ずつある。

今回の事件同様、司法修習生が罷免された事件の代表的なものに「阪口事件」がある。四十八年、最高裁が二十三期司法修習生裁判官任命権者七人の任命を拒否したことから発した事件で、同年四月五日行われた修了式で、最高裁の措置を不服とした修習生の一部がマイクを取って叫び、修了式会場が混乱。責任者として阪口徳雄氏(当時、弁護士志願)を今回と同じ「司法修習生の品位をはずかした」としてと罷免した。なお阪口氏は四十八年に再採用され修習を修了している。

昨年も罰金の前歴

明文規定ない欠格事由

司法修習生は司法試験合格者のみならず、最高裁の命で選ばれた者で、司法研修所、裁判所、検察庁、弁護士会で実務を修習する。公務員ではないが、国家から一定の給与(現在は月額十一万六千六百円)を支給され、二年間の修習後、試験に合格すると判事補、検事、弁護士になる資格を持つ。

三十三期生は四百八十八人が採用され、来春、修了の見込み。現任は全国三十七裁判所所在地で修習を終えている。

司法修習生の採用は、裁判所法で「司法試験に合格した者の中から、最高裁がこれを命ずる」とある。採用の際、法律上の欠格事由は全くと定められていない。一般的には、国家公務員法の「欠格事項」により、「罰金以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、または執行を受けることがなくなるまでの者」などの要件が適用される。従って、司法試験は身分上はだれでも受験でき、「罰金以上の刑を受けているものは、刑の期間あるいは執行猶予期間中は採用されないが、その期間を過ぎれば、当然司法修習生に採用される。

従って小林の場合、四十九年の罰金刑は採用の理由とならず、五十四年の罰金刑が判明していたとしても、なお採用を拒否できないことになる。

法曹のタマゴの選抜が、このように「資格試験」一本で行われている以上、小林のようなケースは、手続的には今後起こり得る。最高裁としては「職業選択の自由を侵害するわけにはいかない」と、現在の制度の根拠を説明する。しかし、司法修習生がごく少数の「法曹エリート」であるという現実からすれば、試験の成績と同時に全人格的な要素も問題となる。小林のケースは、そうした「法の趣旨」と「現実」との矛盾の典型的な例といえそうだ。

今度はハレンチ司法修習生。

路上でわいせつ行為

女高生の目前 最高裁シヨツク、罷免

司法試験に合格、岐阜地裁で実務研修中の司法修習生が岐阜県各務原市内で公然わいせつ行為を働き、懲罰送検されたことがわかり、連絡を受けた最高裁は十三日、司法修習生に関する規則十八条に基づき品位を恥ずかせる行状があったと判断、この修習生を罷免した。修習生が刑事事件を起して罷免されたのは初めてで、司法界の相次ぐ不祥事に法曹関係者は強いシヨツクを受けている。

この修習生は五十三年の司法試験に合格、昨年四月から司法修習生となった小林茂雄(三〇)岐阜市長森本町一の一四の一、第一森マンション。岐阜地裁で現在、実務修習を受けており、今月末東

京の司法研修所に戻り、来年三月修了の予定だった。

調べによると、今月八日午後一時十分ごろ、各務原市那加浜見町

の同女子高生五人に下腹部を蹴りつけた。小林は最初、「用を足した」と弁解していたが、起訴された結果「マンションに帰って一人だけで、ムシヤクシヤした気分を晴らすためにやった」と自供した。

小林は十三日、公然わいせつ容疑で各務原署から岐阜地裁に書類送検された。

小林は、四十九年九月に埼玉県浦和署、昨年二月にも東京・浦野田署に公然わいせつ容疑で検挙されたことがある。

小林は東京出身で四十八年三月、中大法学部を卒業、五十三年度の司法試験にパス。昨年四月、

第三十六期司法修習生となり、今年八月四日から今月二十一日までの予定で岐阜地裁刑事部で修習中だった。各務原署から連絡を受けた最高裁は十二日、裁判官会議を開き、罷免処分を決定、十三日罷免の手続きを取った。

最高裁の調べによると、これまで

で修習生が罷免されたのは四人。うち一人は本人からの申し出で、「修習の態度が著しく不まじめ」というのが罷免の理由。今回と同様、「品位を恥ずかした」というのが罷免の理由とされたのは、四十六年四月五日の司法研修所修了式でクラス委員代表としてマイクを取り、発言した阪口雄二(二十三)期司法修習生(当時二十八歳)と四十八年に再採用された。今回のように、刑事事件を起したことに伴う罷免は初めてである。

罰金刑のため欠格事由にならず司法研修所に入るについて裁判

所法などでは特別の欠格事由を規定していない。しかし、実際の運用上禁固、懲戒刑で執行猶予の判決を受けた場合、同猶予期間が過ぎてから一年以内禁固、懲戒刑の判決を受けた場合、刑の執行が終わってから十年以内身体的欠陥などで修習に耐えられない場合、入所拒否の措置をとっている。

今回は前科はいずれも罰金刑であるためいずれも該当せず、本人から前科の申し出があったが、採用を拒むことは出来なかった。小林は司法修習生になるに当たり、過去三回の「前科」のうち一回だけを申告していたが、それだ

けでは「欠格事由」には該当しないとして、研修所へ入ることと承認された。司法研修所の話では、成績も普通で、ごく平凡な自立たない修習生だったという。

安岡満彦・司法研修所長の話 今回のことは、きわめて遺憾だ。今後、こういうことのないよう司法修習生全国の自戒を促し、研修の充実に努めたい。

井上 なつみさん(いのうえ、なつみ)元参院議員(緑風会)十三日午前四時四十分、老衰のため東京渋谷区笹塚一三四の自宅死去、八十二歳。特別式は二十三日午後二時から同区神宮前五の八の二日三時開始予定。要見ま

「芳賀書店」を捜索

販売二元では初のケース

大蔵省、税関当局の輸入図書、判断基準が一部緩和され、社会的反響を呼んでいるが、税関保安一果は十三日、ビニール本の

ビニール本のメツカ

警視庁

4輪駆動の青高のつぼ
NEWサンバーハイルク 全国統一価格
4WD81.6万円 除く登録諸費用

